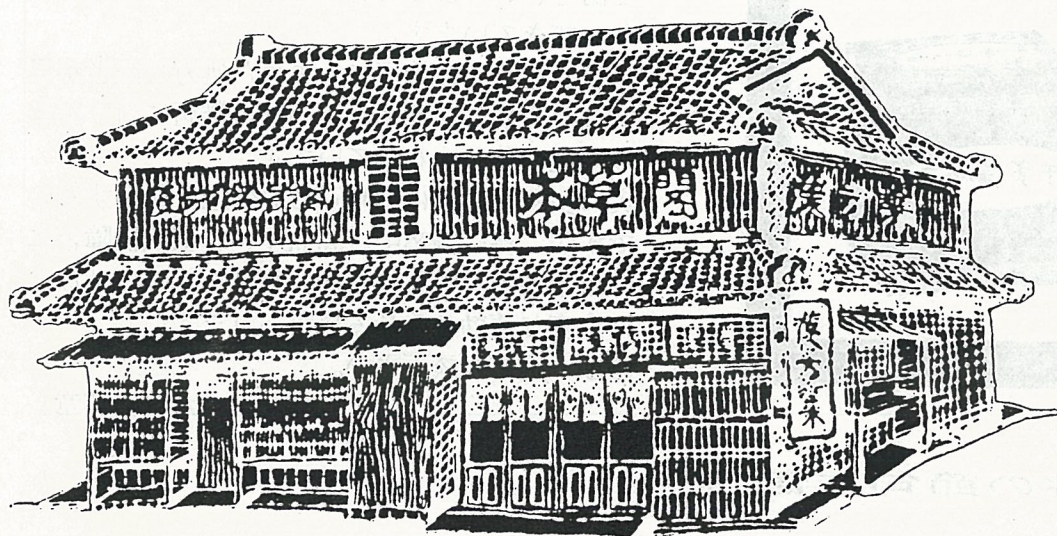


平成6年 2月15日発行
(毎月1回・15日発行)
〒460
名古屋市中区千代田5-21-17
漢方の本草閣内
「本草閣かわら版」編集部
TEL 052-241-3388
FAX 052-251-3294

第四号

本草閣 かわら版



名古屋・鶴舞



漢方の本草閣

シリーズ

◆よく使われる民間薬

春の詩

晴れた日の昼下がりに
カーテン越しに
日差しを浴びる
けだるい空気の中で
ガラス越しに
外を眺める
澄みきった青い空で
漂っている白い雲
自己主張する太陽
高層ビルの乱反射
そして
人 人 人
あの人達は
何処へ行くのか
何をするのか
何の目的で
誰と会う
けだるい空気の中で
ガラス越しに
外を眺める

(作・北野 貴之)

よく使われる民間薬 その4

植物名 : オオバコ
科名 : オオバコ科
別名 : オンバコ、オバコ、力草
◇葉が大きいところからオオバコ(大葉子)と命名された
◇荷車が通るところによく生える事より車前草と命名された
使用部位 : 全草 — 車前草(しゃぜんそう)
葉 — 車前葉(しゃぜんは)
種子 — 車前子(しゃぜんし)



採取と調製
花期、葉が十分に成長した頃、全草を採取して水洗いして泥をよく落とし、天日で干してから陰干しにし完全に乾燥させます — (車前草)
天日で乾燥すると種子が飛び出しますので種子を集める — (車前子)

薬効と使用方法
1. 車前草又は車前葉は、1日量約10gに600mlの水を加え、400mlになるまで煎じ、1日3回に分けて服用するかお茶がわりに服用する。
(咳止め・利尿・強壮・下痢止め)
2. 車前子は、1日量5~10gを水600mlに入れ、300mlになるまで煎じ3回に分けて服用する。

他の民間薬との併用
☆咳止め — オオバコ+木瓜+甘草
☆利尿 — オオバコ(種子)+とうもろこしの毛(南蛮毛)
☆痰きり — オオバコ+桔梗の根+甘草

その他
◎利尿の目的で新鮮なオオバコ葉を絞り50mlと日本酒25mlを混ぜて飲む
◎オオバコのみで服用するよりも、少々甘草を加えて煎じ服用すると飲みやすく効果も増大する

[文責・浮亀 浩]

＝編集後記＝

寒さにもようやく本腰が入ってきた感じですが、いかがお過ごしでしょうか。この寒さが過ぎると、暖かい春が訪れますね。来月は桃の節句、女の子のいる家庭では一大イベント。でも3月4日に雛飾りを片付けないと嫁に行き送れますよ!! [北野]

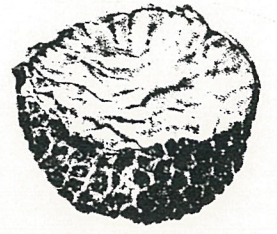
あなたの悩み相談

Q 最近、アトピーが出てきて困っています。何か良い処方やアドバイスがあれば、教えてください。
 [静岡県 向井さん]

A アトピーというのは、種類別に分ける事は不可能に近く、その人それぞれの処方があります。向井さんの場合、お手紙の内容だけでは詳しいことが分かりませんので、一般的なアドバイス等を次に紹介します。

まず、一番注意しなければいけない事は食事です。出来るだけ昔ながらの日本の食事(魚・野菜・海藻類など)を取ることが健康にも良いとされています。甘い物や動物性脂肪、ファーストフードなどは大敵です。食品添加物にも注意しましょう。意外に気付かないのが牛乳の飲み過ぎ、植物油の使用です。

精神面にも気を配りましょう。疲れは万病のもとと昔から言われています。イライラしたり疲れがたまったら漢方薬湯のお風呂にゆっくり入り、気持ちも身体もリフレッシュして、ストレスを残さないようにしましょう。これらと漢方薬を併用するとより効果的です。以上簡単ですがお答えさせて頂きます。皆様からのご質問、ご相談等、どんなことでも結構です。お待ちしております。
 [回答・足立 季美枝]

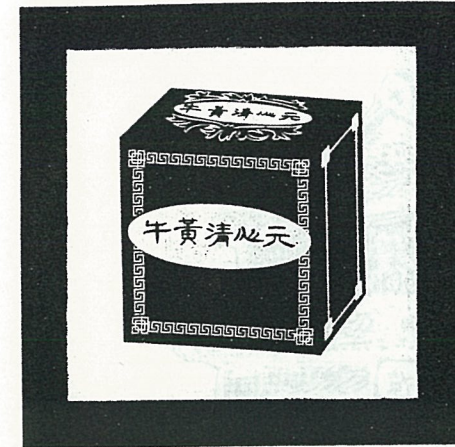
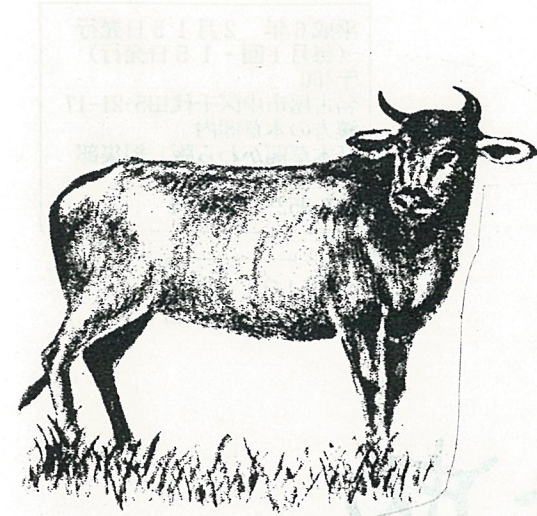


▲ぶくりょう

◀ごおう



商品紹介 牛黄清心元



現代は、飽食の時代で、実に多くの病気を引き起こす原因となっています。それに伴い働き盛りを見舞う各種の成人病が急増しているのも事実です。人間は年と共に老化し、老化により色々な障害を起こしてくるのですが、その老化を防ぎ、いつまでも若さを保つ事が一番大切になってきています。

牛黄清心元は韓国で生まれた処方だ医者が見放したら飲ませる薬といわれ、難病に対する起死回生の薬といわれています。実に多くの症状に素晴らしい効果を発揮するのですが、特に脳卒中、高血圧、心臓機能障害に伴う手足のしびれ、動悸、耳なり、のぼせなどに大変な著効をみせる事があります。ぜひ一度ご相談下さい。

[文責 水野 英章]

今月の主な行事

(2月16日～3月15日)

◎漢方講演会
 2月18日(金)
 午後1時～午後3時
 陸上自衛隊衛生部
 講師 林 馨史朗

◎漢方講演会
 2月28日(月)
 午後1時30分～3時
 中日文化センター(有料)
 講師 浮亀 浩



☆ 帰ってみよう日本の昔 本草閣 ささやか文化祭 ☆

日時：2月26日(土) 午前10時～

場所：鶴舞公園前 漢方の本草閣薬局前

先着500名様 菱餅と桃の節句いわれ書プレゼント
 菱餅は菱の実で作った日本古来からある菱餅です。
 古き良き日本の情緒のある味を楽しんでください。

— 無農薬やさしい青空市 —

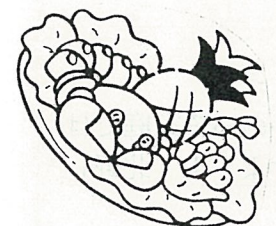
日時：2月26日 午前10時～

場所：鶴舞公園前 漢方の本草閣薬局(ささやか文化祭と同時進行)

無農薬・有機・減農薬栽培によって作られた自然そのものの力で育った旬の野菜の味が楽しめます。無添加の調味料も販売いたします!!

無添加なので薬害が無くどんな方々でも美味しく頂けます。

是非、一度お立ち寄り下さい。



桃の節句に思う!

桃の節句は、公家社会から発生し、端午の節句は、桃の節句に倣い武家社会から発生したと言われています。

桃の節句は上巳の節句とも言われ、三月の初めの巳の日に因んだものです。公家社会に於いて女の子が元気に育つようと、初めは人形を作り、病、因縁などを人形に託して川に流したのが起こりで、段々と時代が経つに連れて雛人形を飾るようになったと言われています。それに色々な品をお供えするようになりました。

菱餅は本来、漢方薬で用いられる菱の実でお餅を作り、赤は紅花で緑は蓬で色を付け、各一升ずつで合計三升餅で、お供えした後は真ん中から切り、一方は母方に、もう片方は父方に渡しそれぞれが各一升五合(一生ご縁)が有ります様にとの意味、又赤は祖父母、白は父母緑は子(ここからみどり子)の意味も有ります。

飾り方は、上座である向かって左にお雛様、右にお内裏様が正式とされています。我が家にも三人の娘がおりますが、元気に成長します様にと飾らせて頂きます。

名古屋 鶴舞 漢方の本草閣
 林 馨史朗